

平成 23 年度第 1 回さいたま市誕生 10 周年記念事業実行委員会 議事概要

1 日時・場所

日 時 平成 24 年 3 月 26 日 (月) 10:00～10:35

場 所 全員協議会室

2 出席委員 16名

清水勇人委員長、山田長吉委員、中村みよ子委員、武井義一委員、磯田和男委員、
稲田浩委員、大森浩之様(代理)、北清治委員、久世晴雅委員、本田秋満様(代理)、
都倉正敬様(代理)、鈴木茂委員、松永功委員、丸山繁子委員、中山欽哉委員、稲
葉康久(代理)

3 議事次第

- (1) さいたま市誕生 10 周年記念事業の報告について
- (2) さいたま市誕生 10 周年記念事業実行委員会の解散について
- (3) 閉 会

4 議事の主な内容

(1) 議事録(要旨)

①さいたま市誕生 10 周年記念事業の報告について

→案のとおり了承。

資料 1、参考資料 1、2 に基づき、事務局より説明を行った後、意見交換が行われた。

(中村委員)

3 月 11 日に行われたさいたまシティマラソンについて、大変良い企画だと思ったが、来年以降もスタート場所は同じなのか。

また、マラソンコースについて交通面でトラブルがあったと聞いた。このよ

うな混乱は、交通整理を担当する係員が、運転手に的確な指示を出すことができなかったことが原因だと考えられるので、来年度開催する際は、係員に的確な指導をお願いしたい。

以上の点も踏まえて、来年度以降のシティマラソンについて教えていただきたい。

(事務局)

シティマラソンの所管ではないので、把握している範囲で回答させていただきたい。

来年度のマラソンコースについては、現段階では同じコースを予定していると聞いている。

日程については、3月24日を予定している。また、所管によると、将来的にはフルマラソンを予定しているとのことだが、コースの延長によって交通規制区域も拡大するので、市内でコースを確保できるかということも含めて、数年単位の準備期間が必要だと考えられる。

また、交通規制のトラブル等の問題については、事前にコース周辺の事業所や自治会等への周知に努めたが、苦情をいただいたということは、まだ周知が足りなかったということなので、来年度はそのような問題が起こらないよう調整していきたい。

(清水委員長)

他に意見等はあるか。

(武井委員)

花火大会の実施場所については、相川市長の時に、記念行事の際には荒川総合グラウンドで開催するという話を聞いていた。今後、区制10周年となる区切りの年に向けて、花火大会に関してはこういった姿勢で臨むのか。

(清水委員長)

平成23年度の花火大会の開催について、東日本大震災の影響もあり、実行委員会において中止も検討したが、最終的には、震災からの復興を図るためこれまでどおり実施したほうがよいのではないかと、という意見が大半を占めた。

また、当初は1箇所ないし2箇所での開催という意見もあったが、岩槻区民にとっては荒川総合グラウンドが遠いという意見があることや、花火大会がそ

それぞれの地域で根付いているという事情もあり、3箇所での開催ということで決定した。

浦和会場については、現在も検討中ではあるが、昨年においては例年通りの会場で実施させていただいた。

来年度の開催会場については、合併による市の面積の拡大に伴い1箇所で開催することの難しさもあり、それらの課題も勘案しながら、今後検討していきたい。

(武井委員)

桜区民から、花火大会は荒川総合グラウンドでやらないのかといった要望があり、今回質問させていただいた。

(清水委員長)

桜区を訪れた際にそういったお話は伺っている。実行委員会においてそのような意見を伝えていきたい。現在は、来年度に向けて会場等について検討中であるが、今年度開催した会場周辺の市民から、来年度も是非同じ場所で開催してほしいといった要望もあるので、あわせて検討していきたいと考えている。

②さいたま市誕生10周年記念事業実行委員会の解散について

→委員長発言のとおり了承。

資料2に基づき、事務局より説明を行った後、本委員会清水委員長から解散についての発言があった。

(清水委員長)

事務局から本委員会の解散について説明があったが、本委員会設置要綱第7条に規程されているとおり、本委員会の設置期間は委員会の業務終了を委員長が認めるまでとしており、本記念事業の実施期間が平成24年3月31日で満了することから、今月末日をもって業務終了とし、本委員会を解散することとしたい。

ご意見・ご質問等はあるか。

(各委員)

特になし。

(清水委員長)

それでは、平成24年3月31日をもって、本委員会を解散することとする。
委員の皆様には、これまで本委員会の運営等に、厚く御礼申し上げます。

③その他

全体を通しての意見交換が行われた。

(都倉様)

平成25年度において、さいたま市は政令指定都市移行及び区制施行から10年が経過するので、その際には是非記念となる行事等を開催していただきたい。

(清水委員長)

確かに、そういった意味では平成25年度はさいたま市にとって記念の年となるので、今後検討していきたい。

④閉会

以上